令和2年度 総合計画事業の主な取組

1 みんなでつくるまちづくり

| 事業名 | 事業費 | 事業概要 |
|------------------------|---------|---|
| 地域コミュニティ 推進事業の充実 | 715万円 | 地域協力ネットワーク (南部・西部・中部) による取組を支援するとともに、北東部地域におけるネットワークの設立に向けた準備などを進めます。 |
| 庁舎統合に 向けた取組 | | 保谷庁舎機能の再配置を完了させ、保谷庁舎の解体 工事などを行います。また、庁舎統合に向けては、令 和15年度を目途に市中心エリアにおける統合を目指 し、全市的な議論に繋げる取組を検討・実施します。 |
| 公共施設の 適正配置・ 有効活用 | 1,497万円 | 公共施設の総量抑制に向けた取組を進めるため、施設再編や保全などの考え方を整理し、公共施設等総合管理計画等の策定を行います。 |

2 創造性の育つまちづくり

| 事業名 | 事業費 | 事業概要 | |
|--|----------------|--|--|
| 子どもの人権に関する取組 | 1,597万円 | 西東京市子ども条例や子どもの権利擁護委員制度の普及啓発などを進めるともに、子どもの権利侵害に関する相談窓口となる子ども相談室の運営を行います。 | |
| 待機児童対策の 推進 | 4億3,962 万円 | 待機児童解消に向けて、認可保育所2園を開設するとともに、新たに認可保育所2園の開設準備を行います。 | |
| 学童クラブ施設の 改修 | 751万円 | 新たに、芝久保小学校内に芝久保第二学童クラブを 開設するとともに、中原小学校の開校にあわせて、 中原学童クラブを移転します。 | |
| 学校施設の適正 規模・適正配置 および学区域見直 しの検討 | 873万円 | 学校施設の現況や将来の児童・生徒数の推計などを 踏まえ、学校施設長寿命化計画(個別施設計画)等の 策定を行います。 | |
| 小学校校舎等 建替事業の実施 | 37億4,548 万円 | | |
| 小・中学校校舎等 大規模改造事業等 の実施 | 5億795万円 | 田無小学校の校舎などの大規模改修工事を行うほか、 生徒数の増加が見込まれる田無第四中学校の教室改 修工事や青嵐中学校のテニスコート整備に向けた用 地購入を行います。また、中学校体育館への空調設 備設置に向けた実施設計を行います。 | |
| 下野谷遺跡等を活 用した魅力づくり | 2億2,125 万円 | 下野谷遺跡の整備工事(IA期)および実施設計(IB期)を行うとともに、国史跡指定地の追加指定や用地取得を進めます。 | |

3 笑顔で暮らすまちづくり

| 事業名 | 事業費 | 事業概要 | | |
|---------------------|---------|---|--|--|
| 地域共生社会の実 現に向けた取組 | 7,542万円 | 地域共生社会の実現に向け、福祉丸ごと相談窓口を設置するほか、相談機能の拡充・強化を図り、包括的な相談支援体制の構築を進めます。 | | |
| 健康づくりの推進 | 660万円 | 第2次健康づくり推進プラン後期計画に基づき、市内の企業や団体と連携した健康応援団の取組や、健康チャレンジへの取組などの推進を図ります。また、引き続き市内すべてのご家庭に「健康」応援ニュースなどの配布を行います。 | | |
| フレイル予防事業 の推進 | 381万円 | 東京大学高齢社会総合研究機構と連携協力したフレイル予防事業について、フレイルチェックや啓発活動、サポーターの養成などに取り組みます。 | | |

総合計画(後期基本計画)に掲げられた「6つのまちづくりの方向」に沿って主な取組を紹介します。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、

下記事業について実施内容を見直す可能性があります。

▶企画政策課 ■ 642-460-9800

4 環境にやさしいまちづくり

| 事業名 | 事業費 | 事業概要 | |
|-----------------------------|-------|--|--|
| 下保谷四丁目特別 緑地保全活用事業 の実施 | 758万円 | 下保谷四丁目特別緑地保全地区の保全事業に取り組むとともに、保全活用計画の策定に向けた調査などを行います。 | |
| 環境情報の提供お よび環境学習の充 実 | 450万円 | 環境学習の拠点施設であるエコプラザ西東京において、環境意識の啓発を目的とした講座などを実施するほか、環境省が推進する「COOL CHOICE」の普及啓発を進めます。 | |

5 安全で快適に暮らすまちづくり

| 事業名 | 事業費 | 事業概要 |
|---|----------------|--|
| 西東京都市計画 道路3・4・24号線 の整備 | 2億3,724 万円 | 田無駅南口広場の整備に向けて、用地買収や物件等調査を行います。 |
| 市道の新設改良の実施 | 3億2,022 万円 | 市道の新設改良工事を行うとともに、現道の無電柱 化に向けて、優先検討路線の埋設物試掘調査や電線 共同溝の予備設計を実施します。 |
| 向台町三丁目・ 新町三丁目地区 地区計画関連周辺 道路の整備 | 3億1,769 万円 | 向台町三丁目・新町三丁目地区地区計画周辺道路について、市道118号線および市道226号線の用地買収などを行います。 |
| 雨水溢水対策事業の推進 | 1 億4,760 万円 | 谷戸町三丁目および芝久保町四丁目地内などで対策 工事を実施するとともに、向台町四丁目および芝久 保町三丁目地内における雨水対策に向けた実施設計 を行います。 |
| 民間建築物の耐震化の促進 | 4,687万円 | 特定緊急輸送道路沿道建築物や、木造住宅・分譲 マンションに対する耐震改修などへの助成を行う ほか、新たな耐震化目標の設定などを行うため、 耐震改修促進計画の見直しを行います。 |

6 活力と魅力あるまちづくり

| 事 | 業名 | 事業費 | 事業概要 | |
|---------------------|--------------|---------|--|--|
| 効果的な よる農業 の促進 | 支援に 経営意欲 | 2,778万円 | 第2次農業振興計画中間見直しを踏まえ、都市農地の 基盤整備を行う都市農地保全プロジェクトなどによる 支援を行います。 | |
| 商店街活事業の推 | 性化推進進 | 4,846万円 | 地域連携・企画提案型イベント、活性化事業、商店 街ブランドデザイン事業などの実施により、商店街 への支援を行います。 | |
| 女性の働 サポート の実施 | き方 ・推進事業 | 978万円 | 女性の創業・就労支援となる女性の働き方サポート 推進事業やビジネスプラン・コンテストなどを実施 します。また、事業参加者の交流の場や企業とのマッ チングの場として整備を行った、拠点施設の運営に 対する支援を行います。 | |
| | 発信拠点 情報発信 | 1,288万円 | 駅前情報発信拠点における、地域主体による情報を 信を通じて、まちの魅力の共有・共感を醸成するため 拠点の運営に対する支援を行います。 | |

□第4次行財政改革大綱に基づく取組による財政効果(令和2年度予算反映分)

| | アクションプランの実施体系 | 令和2年度効果 | 主な取組項目 |
|---|----------------------------|-------------|---|
| I | 経営の発想に基づいた将来への備え | 7,015万1千円 | |
| | ファシリティマネジメントの推進 | 3,436万6千円 | 公共施設等総合管理計画の推進 |
| | 受益者負担の適正化 | 2,464万4千円 | 施設使用料・手数料の適正化、占用料等の適正化 |
| | 特別会計の持続性の確保 | 1,114万1千円 | 国民健康保険特別会計の健全化 |
| D | 選択と集中による適正な行政資源の配分 | 3億1,373万2千円 | |
| | 戦略的な行政資源の活用 | 2億9,727万9千円 | 行政評価の効果的運用、予算編成業務改革 |
| | 固定的な経費の削減 | 1,536万1千円 | 人件費の抑制、投開票事務の効率化、住民票等自動交付機の廃止、庁用車の保有台 数の削減 |
| | 補助金・負担金の適正化 | 109万2千円 | 補助金・負担金の見直し |
| I | I 効果的なサービス提供の仕組みづくり | 87万8千円 | |
| | 地域の多様な活動主体との連携と協働 | 0 | |
| | 民間活力の活用促進 | 87万8千円 | 官民連携手法の導入 |
| | 戦略的な組織体制の構築と人材育成の充実 | 0 | |
| N | ファイス 安定的な自主財源の確保 | 1億4,116万6千円 | |
| | 徴収率の向上 | 0 | |
| | 市有財産の有効活用による歳入の確保 | 1億3,819万9千円 | 未利用市有地等の処分・有効活用、市有財産の有効活用 |
| | 新たな歳入項目の創出 | 296万7千円 | 寄附金制度等の有効活用 |
| 7 | 一の他 | 1億770万7千円 | |
| | | 1億770万7千円 | 各種事務機器などの再リース |
| | 合計 | 6億3,363万4千円 | |